

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第75回 ビジネス文書実務検定試験 (7.11.23)

第 1 級

速 度 部 門 問 題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔 書 式 設 定 〕

- a. 1行の文字数を30字に設定すること。
- b. フォントの種類は明朝体とすること。
- c. プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔 注 意 事 項 〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。ただし、網掛けした漢字は同じ読みで間違っているため、正しい漢字に訂正すること。なお、網掛けする必要はない。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受 験 番 号

第75回 ビジネス文書実務検定試験 (7. 11. 23)

第1級 速度部門問題 (制限時間10分)

近年、コンテナを利用したホテルが注目されている。部屋が一棟
30
ずつ独立した構造で隣室に物音が響きにくく、プライバシーを確保
60
できるのが特徴である。建築用コンテナを利用することによって、
90
工場で部材を組んだものを運び込めるため、現地での施工期間が短
120
く済む。それにより、費用を抑えて宿泊料金を低価格に設定したと
150
ころ、ビジネスや観光での利用が増加した。
171

ある企業では、車で移動する宿泊客をターゲットとし、工業団地
201
の近くや幹線道路沿いなどに出店している。注射場が部屋の目の前
231
にあり、利用者は荷物を直接運び入れることができて便利だ。食事
261
は冷凍の弁当が提供され、部屋に設けられた電子レンジを使って好
291
きな時間に食べられる。また、こだわりの寝具によって快適に休む
321
ことができる。
329

複数のコンテナを組み合わせて、外観をおしゃれに仕上げたり、
359
秘密基地のような非日常を演出したりする施設もある。写真映えを
389
意識したことによって、宿泊自体を旅行の目的として訪れ、画像や
419
動画をSNSで発信する人も増えている。さらに、通常はホテルと
449
して営業しているが、災害の際はコンテナを移動させ、仮設住宅や
479
医療用施設として使用する企業もある。自治体が行う防災訓練にも
509
強力し、活用の方法を住民に紹介しているという。
533

最近では、駅近くに建設し、全部屋から列車を眺められるホテル
563
を出店する企業も出てきた。鉄道を間近で楽しむ希少な体験ができ
593
ることから、マニアや海外からの旅行者の受容を取り込もうとして
623
いる。このようにコンテナ型ホテルは、工夫をしながら各地に増え
653
てきている。ビジネスや観光で利用されるだけでなく、災害対応
683
の役割を担うインフラとして、普及することを期待したい。
710